

# 甘夏収穫ワーケーション in 尾鷲市

2024年3月1日(金)～31日(日)

## 甘夏収穫ワーケーションとは

ワーケーションとはWork x Vacationの造語で、Workつまり働くことが主体です。れっきとした新しい働き方の一つ！Vacationとは休み、リラックス、リフレッシュという意味をはるかに超え、その語源であるVacateの名詞形。つまり自分を“空にすること”を意味します。いつもいっぱいになっている頭や心を空にし、自分とつながりなおし、他人や世界とつながりなおす、パーパス（大いなる目的）を見つけ直すことが、真のワーケーション。一次産業に関わり、その作業に従事することで、私たちは空になる（Vacate）ことができます。甘夏収穫ワーケーションを通じて、ワーケーションする人も、その地域も、ともに深まり発展する取り組みをさらに広げていきます。

### ☆作業時間

※4時間から参加可能です！

- ・1日(8時～17時)
- ・午前のみ(8時～12時)
- ・午後のみ(13時～17時)

### ☆募集人員

- ・各日数名(5～10名程度)

### ☆参加費

- ・収穫作業への参加費は無料。

ただし、**現地までの交通費、宿泊費、食費、保険加入代などは全て自己負担です。**

### ☆作業場所

- ・尾鷲市の受け入れ農家3件のうち、いずれかの甘夏畑
- ※農家さんとのマッチングは事務局にて行います。

### ☆事前説明会（Zoomにて開催）

- ・2月4日(日)
- ・2月14日(水)
- ・2月26日(月)

いずれも20:00～21:00

説明会申し込みは下記noteより

公式LINEより  
お申込みください



詳細はnoteを  
ご確認ください



# 一次産業ワーケーションの試行的取組in三重県尾鷲市 「甘夏収穫ワーケーション」について

企業と地域のウェルビーイングを底上げし、地域企業双方が発展し経済的効果を高めていくための手法として一次産業ワーケーションを全国で展開している、「日本ウェルビーイング推進協議会」と連携し、普段は別々のフィールドで活動している方々が、尾鷲市の一次産業の現場で、頭ではなく身体で感じる体験をとおして、地域と繋がり双方が発展していくきっかけづくりを目指します。



一般社団法人日本ウェルビーイング推進協議会 代表理事  
株式会社YeeY 共同創業者/代表取締役  
島田由香

## 一次産業ワーケーション®のススメ

ワーケーションと一次産業を強力に関連させる背景には、「ワーケーション」が日本の未来を前向きに変える可能性を有する新しい働き方であり、企業・地域双方で「真のワーケーション\*」の促進を行うことで、研修参加者のみならず、受け入れ地域を含む本事業関係者のウェルビーイングの向上による経済的効果が期待できるという強い考えがあります。

\*真のワーケーションとは、ワークとバケーションの両方ができること、特にバケーションはVacate(空にする・空になる)の名詞形であり、ワーケーションする人が空になる体験ができることを意味します。自分を空にする・空になることで、自分の内側にある本当の声や熱意、本気に気づきやすくなり、なぜこの仕事をしているのか、なぜ自分が存在するのかといったパーパス(大いなる目的)とつながりやすくなります。

パーパスを知っている人材は成果を出しやすくなるのがわかっており、本事業では、都会から場所を変えて地域でワーケーションをする折に一次産業に関わることが“空になる体験”になると捉えており「一次産業ワーケーション」と命名しています。日本の地域は、一次産業をはじめ、自然、歴史、人、たくさんの魅力に溢れています。まずはこのことを知り、体験することから、なにか行動してみたい、きっかけが欲しいという方のご参加を心からお待ちしております。



和歌山県みなべ町「梅収穫ワーケーション」



## 尾鷲甘夏

1945年から始まった「尾鷲甘夏」は太陽と黒潮の恵みに加えて開拓者達の熱い思いに育まれ愛されてきました。2022年より、環境にやさしい農法を取り入れ、海や山の自然を守りつつサステナブルな農業への転換を目指しています。

## 農業が抱える課題解決へ

- ・収穫時の深刻な人手不足
  - ・甘夏の知名度・付加価値向上
- 伝統的な尾鷲甘夏を、存続させ将来にわたり守っていくために、まずは、多くの人に甘夏栽培の現場に入る機会を創ることから始めます。



三重県尾鷲市天満地区甘夏生産農家の皆さん

尾鷲市天満地区の地産  
無農薬栽培をはじめ約二十  
年以上に安心して  
食べていただけるよう  
甘夏を作り続けています  
甘夏原平山農園